

オルタナだより



夏休み初日は、歩いて広瀬川の河原に水遊びに行きました。
暑い日でしたが、時折り水面を吹き抜ける風の気持ちよさは、この暑さがあってこそ。
地球の生き物は海から生まれたからでしょうか、海や川といった自然の中にある水に触れると、なんだかほしゃぎたくなります。

今年の夏も暑かったですね。

お彼岸を過ぎて、時には肌寒く感じるほど急に涼しくなりました。今年は梅雨明けが8月にずれこみ、夏が来るのが待ち遠しい気持ちにもなりましたが、梅雨が明ければ明けたで、窓を開けて扇風機にあたれば涼しく過ごせた自分の子供時代とは比べものにならない酷暑に「こんなの仙台の夏じゃない!」と、言ってもしょうがない愚痴がでてしまいました。

長期の臨時休業の影響で、市内の多くの小中学校の夏休みは11日間に短縮されました。土日や祝日、お盆休みを除くと夏休みのオルタナプレイスの営業日は5日だけだったため、夏休みを満喫できるように毎日イベントを入れて楽しみました。例年ならば2日ある秋休みも小学校では1日だけになり、この日は秋休み恒例、河原で石を組んでの本格的な芋煮会です。大勢の利用者さんが楽しみにしている年中行事なので、秋晴れになることを願っています。

オルタナのこだわりコラム その9

【クラブ活動紹介(1)】ボードゲームクラブ①

「ボードゲーム」と聞くと、皆さんはどんなゲームを思い浮かべるでしょうか？ 日本では発売から50年以上が経過していて圧倒的知名度を誇る「人生ゲーム」がボードゲームの代名詞になっていますが、オルタナプレイスのボードゲームクラブでプレイするのは、すごろくベースの人生ゲームとはひと味違う多種多様なゲームです。

私が本格的なボードゲームに出会ったのは盛岡に住んでいた7年前、会場の横を通りかかって参加したボードゲーム会でした。会場のテーブルには、100種を優に超えるボードゲーム・カードゲームの箱が積み上げられ、それまで見たこともないような美しく丁寧な造りのゲームの数々に圧倒されたことを覚えています。当時小学2年生だった娘はこれをきっかけにボードゲームにはまり、中学進学と同時に仙台に転居するまで、ボードゲーム会に通い続けました。

「ゲーム」といえば携帯ゲーム機やテレビゲーム等のコンピューターゲームを指すのが当たり前になっていましたし、そうしたゲームの画面に子供達が引きつけられることは充分分かっていました。一見、遊びとしては「古く」も思えるボードゲームに娘がそこまで熱中したことは意外でした。勝ち負けがつく遊びであるだけに、発達障害児の親としては、一緒に遊んでいる相手とけんかになりはしないか・勝手なことをして相手を嫌な気持ちにさせはしないか・思うようにいかずパニックになりはしないかとハラハラする気持ちも（当然）ありましたが、家族や友達ではない相手と直接向き合ってコミュニケーションを取りながら遊ぶことで、他者との関わり方を学んで欲しいという期待もありました。負けず嫌いで小さい頃はじゃんけんで負けても怒るような娘でしたが、ボードゲーム会では目立ったトラブルはなく、明確にルールが定められた「ボードゲーム」という場を通じて発達障害児が学べることは多いのではないかと思います。ボードゲームを活動の柱の1つにしている理由です。

最近では、ボードゲームやカードゲームなどのコンピューターを使わないゲームを「アナログゲーム」と呼び、コミュニケーション力を育てる療育ツールとしても用いられるようになっていきます*。次回のコラムでは、オルタナでのボードゲームクラブのねらいを紹介したいと思います。

*「アナログゲーム療育」松本太一、ぶどう社、2018。



オルタナプレイスで遊べるボードゲームの一部。今の一番人気は、「キング・オブ・トーキョー」です。

活動の様子（2020年夏）

普段の活動はホームページ内のブログやツイッターでもご覧になれます。



今年も八幡町の七夕飾りに参加しました。仙台七夕は中止になりましたが、願いを込めて飾り付けました。



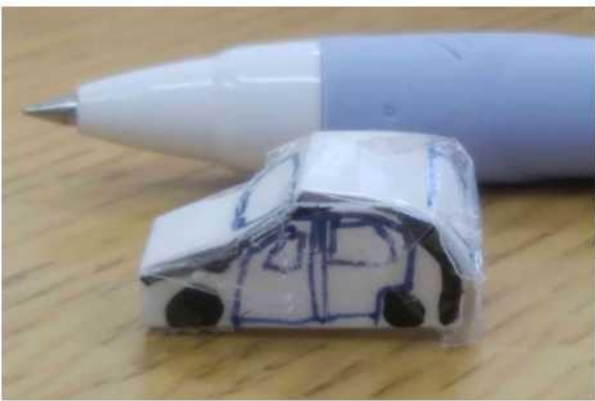
泉高原スプリングバレーの展望台。明け方は土砂降り
の大雨で焦りましたが、現地はご覧の青空でした。



縁日ごっこ？ いえいえ、学びクラブの様子です。
予算を決めて、買い物や的当てゲームを楽しみました。



県民の森、アスレチック終盤の滑り台は超高速！（ピントが…）
楽しさに疲れも忘れ、階段を駆け上がって再挑戦です。



新しい利用者さんが、送迎車の模型を作ってくれました。
驚きの小ささで、これはもはや職人技です。



流しそうめんは、定員を大幅に上回る申込みの大人気！
全員が参加できるように、2日に分けて行いました。



「桔梗です。花言葉は、『誠実』。凛として、いつも真っ直ぐなあなたそのものでしょ？ 応援しています」

【お知らせ】

無料体験利用を受付中です

オルタナプレイスでは、随時見学やご相談を受け付けています。その後ご希望があれば、お子様だけでご利用者と同じ活動内容を体験できる、無料体験利用もご利用できます。

来年度就学のお子様のご利用契約については、12月頃からの受付を予定しています。事前の見学・相談は歓迎ですので、是非おいでください。

新しいスタッフを紹介します

10月から、児童指導員として佐藤ちひろさんがスタッフに加わります。小学校の教員免許を持ち、イラストなどの制作活動も行っているスタッフです。以下、佐藤さんからのメッセージです。

はじめまして、佐藤ちひろです。子どもたち一人一人に寄り添い、楽しみながら能力を伸ばしていけるような、たくさんの新しい可能性を見つけていけるような支援をさせて頂きたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。



オルタナだよりで取り上げて欲しいテーマや、紹介したいエピソードなどがあれば是非おしらせください。次号作成の参考にさせていただきます。

放課後等デイサービス オルタナプレイス八幡

〒980-0871 仙台市青葉区八幡4-1-6

tel : 022-343-9222

mail : otoiawase@alternaways.com

URL: <https://alternaways.com/>

受付時間 10:00~18:00

サービス提供時間

・平日 14:00~18:00

・休業日 8:30~17:30



オルタナプレイスとは、「もうひとつの居場所」という意味の「オルタナティブプレイス (alternative place)」を略した名前です。